

# プロセッサオプション

## インストール手順

HP ProLiant SL210t Gen8サーバー用



## 概要

このカードでは、プロセッサとヒートシンクを取り付けるための手順を説明します。

取り付け前のサーバーの準備について詳しくは、サーバーに付属のユーザーガイドを参照してください。

## キットの内容

- プロセッサ
- ヒートシンク
- 本書

## 取り付けのためのサーバーの準備

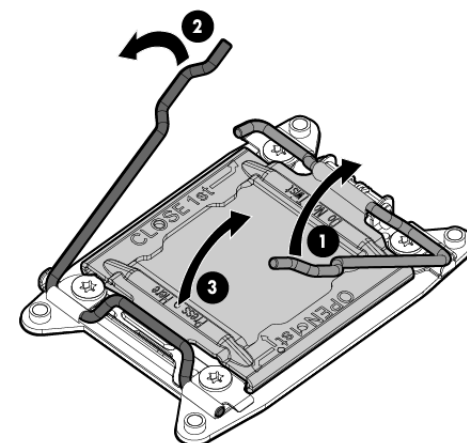
- ⚠ **警告:** 表面が熱くなっているため、やけどをしないように、ドライブやシステムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。
- ⚠ **注意:** 電子部品の損傷を防止するために、正しくアースを行ってから取り付け手順を開始してください。正しくアースを行わないと静電気放電を引き起こす可能性があります。

1. サーバーのすべてのデータのバックアップを取ります。
2. 電源ボタンを押します。  
サーバーの電源が切断され、サーバーはスタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。この状態でも、サーバーには電源が供給されています。
3. ノードをシャーシから取り外します。
4. ノードを平らで水平な面に置きます。

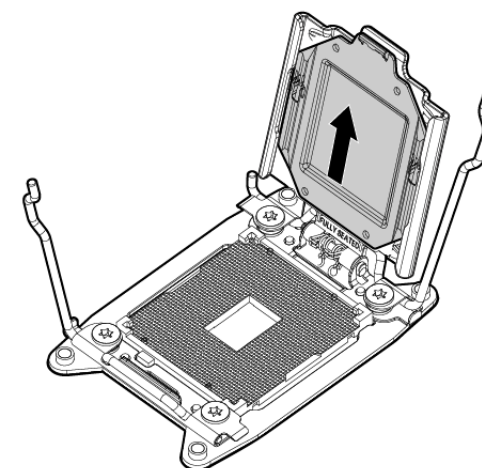
## プロセッサおよびヒートシンクの取り付け

- ⚠ **警告:** 表面が熱くなっているため、やけどをしないように、ドライブやシステムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。
- ⚠ **注意:** サーバーの誤動作や装置の損傷を防止するために、マルチプロセッサ構成では、必ず、同じ製品番号のプロセッサを使用してください。
- ⚠ **注意:** ヒートシンクのサーマルインターフェイスカバーは再利用できません。そのため、プロセッサを取り付けた後でプロセッサからヒートシンクを取り外した場合は、必ず、ヒートシンクを交換してください。
- ⚠ **注意:** サーバーのオーバーヒートを防止するために、必ず、プロセッサソケット2にプロセッサとヒートシンクまたはプロセッサソケットカバーとヒートシンクブラックを取り付けてください。
- 📄 **重要:** プロセッサソケット1には必ずプロセッサを取り付けてください。ソケット1にプロセッサが取り付けられていない場合、サーバーは動作しません。

1. 示されている順序でプロセッサの各ロック用レバーを開き、プロセッサ固定用ブラケットを開きます。



2. 透明なプロセッサソケットカバーを取り外します。プロセッサソケットカバーは、将来使用できるように保管しておいてください。



© Copyright 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

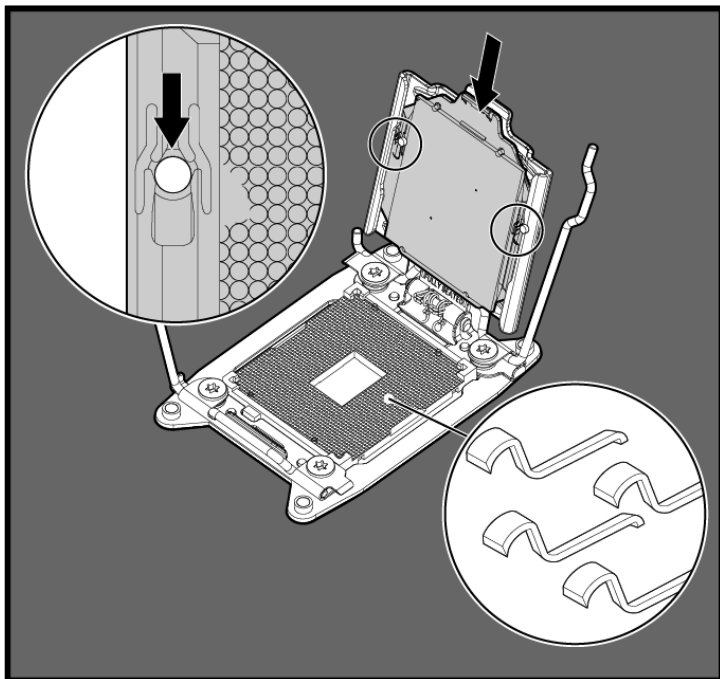
本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 : 737924-191  
2013年7月  
版数 : 1



737924-191

3. プロセッサを取り付けます。プロセッサの両側にあるプロセッサ取り付けガイドを目で確認しながら、プロセッサ固定用ブラケットにプロセッサを確実に固定します。システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。

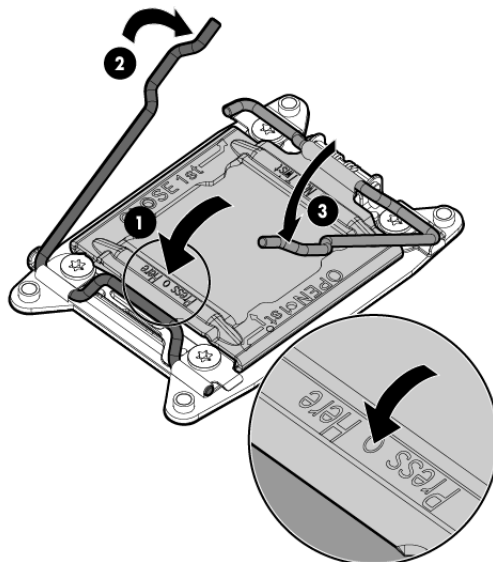


△ **注意**：システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。システムボードの損傷を防止するために、プロセッサまたはプロセッサソケットの接点には触れないでください。

4. プロセッサ固定用ブラケットを閉じます。プロセッサがプロセッサ固定用ブラケットに正しく取り付けられている場合、ソケットの前面でプロセッサ固定用ブラケットはフランジにかかっていません。

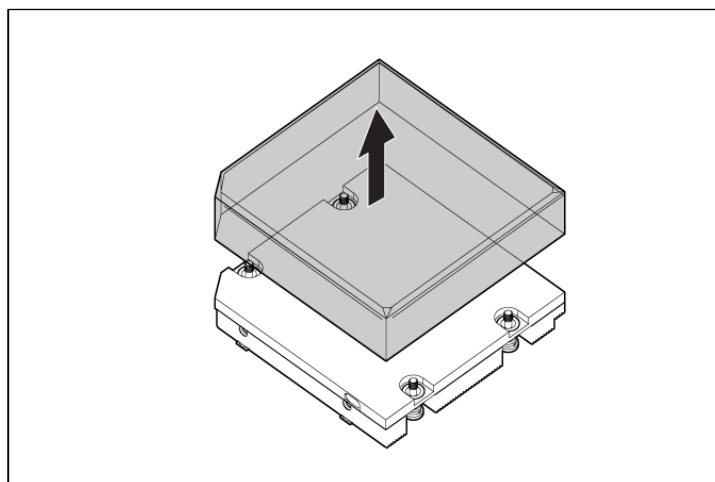
△ **注意**：プロセッサを押し込まないでください。プロセッサを押し込むと、プロセッサソケットやシステムボードが損傷する場合があります。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。

5. プロセッサ固定用ブラケットを押して正しい位置で固定し、プロセッサの各ロック用レバーを閉じます。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。



△ **注意**：プロセッサ交換の際は、必ず新しいヒートシンクを使用してください。新しいコンポーネントを使用しないと、プロセッサが損傷する場合があります。

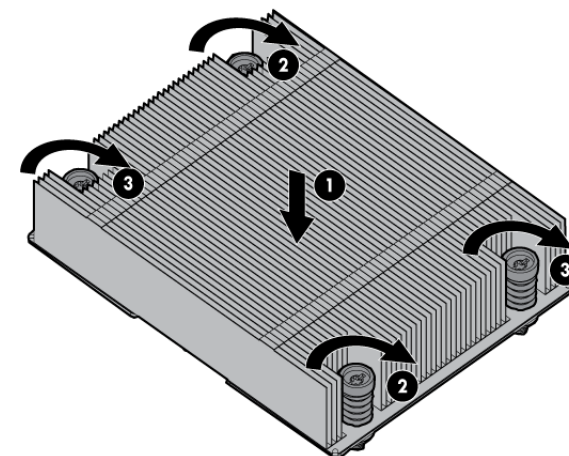
6. ヒートシンクからサーマルインターフェイス保護カバーを取り外します。



△ **注意**：ヒートシンク固定用ネジは、対角線上（「X」字のかたち）にあるペア単位で締めたり緩めたりしてください。ボード、コネクタ、またはネジの損傷を防止するために、ネジを締めすぎないでください。システムに付属しているレンチを使用して、ネジの締めすぎを防止します。

7. ヒートシンクを以下の手順で取り付けます。
- ヒートシンクをプロセッサバックプレート上の正しい位置に置きます。
  - 対角線上にある1組のネジを半分締めて、次にもう1組のネジを締めます。

- c. 同じ順序でネジを完全に締めてから、取り付けを完了します。



8. シャーシにノードを取り付けます。

9. サーバーの電源を入れます。

以上で取り付けは完了です。